



## 希望のボール、西アフリカに届く

### 平塚競技場で10月14日に感謝セレモニー

Jリーグの湘南ベルマーレ（本社：神奈川県平塚市、代表取締役：真壁潔）と国際支援 NGO のピース ウィンズ・ジャパン（PWJ、本部：東京都渋谷区、統括責任者：大西健丞）が、国際総合物流企業のディー・エイチ・エル・ジャパン株式会社（DHL ジャパン、本社＝東京都品川区、代表取締役社長：ギュンター・ツォーン）の協力を得て、湘南ベルマーレが市民・サポーターの皆さまから集めたサッカーボール約 80 個を、西アフリカの子どもたちへ送り届けました。10月14日（土）午後、平塚競技場で行われる湘南ベルマーレ vs 徳島ヴォルティスの試合会場にて、ハーフタイムにセレモニーを行い、市民・サポーターの皆さまにこの協働プロジェクトを報告いたします。

湘南ベルマーレと PWJ は、さまざまなプロジェクトやコミュニティ活動をともに行いながら、国際支援の輪を広げていくことを目的に提携を結んでいます。ボールを贈る事業は、無償輸送を申し出た DHL ジャパンとともに三者協働で実施され、2005 年には、イラク、インドネシア・アチェ州、シエラレオネ、リベリアに計 300 個のボールを贈りました。また、2005 年 12 月には、湘南ベルマーレの選手らがアチェを訪問。子どもたちとのサッカー交流も実現しました。

2006 年 6 月 7 日から 7 月 1 日まで、平塚競技場で行われた湘南ベルマーレの試合で、市民・サポーターの皆さまに呼びかけて集まったボールは 89 個。今年は DHL の社員ボランティアが PWJ 事務所で行われたボールの仕分け作業にも参加し、心を込めて箱詰めされました。DHL の輸送ネットワークにより、無事シエラレオネとリベリアの両国に届けられたボールは、現地で支援活動を続ける PWJ を通じて、難民・帰還民の子どもたちなどに現在も配布が続けられています。

セレモニーは、14 日午後 2 時 50 分頃から、ピッチ内で実施。また、メインスタンドコンコースでは、写真展示会および映像放映をおこないます（12 時から 16 時）。プロジェクトにかかわった三者が、ボールを提供した市民やスタジアムを埋めたサポーターらにメッセージを送り、現地からいち早く届いた子どもたちの笑顔や喜びの声を湘南の市民の皆さまにお届けする予定です。

真壁潔・湘南ベルマーレ代表取締役および湘南ベルマーレ選手、片岡康平・DHL ジャパンマーケティング本部長、國田博史・PWJ 国内事業部チーフが参列予定です。

報道関係のみなさまへ

・取材をご希望の方は、当日、平塚競技場、メインスタンド正面の報道受付へおいで下さい。

問い合わせ先：

NGO ピース ウィンズ・ジャパン <http://www.peace-winds.org/>

TEL : 03-5304-7492 / FAX : 03-5304-7342 / [pr@peace-winds.org](mailto:pr@peace-winds.org)